科目名 Subject	フォトシューティング Photo Shooting		教員名	西　　将隆/浦川　良将	
開講年次	2	開講時期	前期	単位	1
必修／選択	選択必修	授業形態	演習	時間	30
実践的教育	○				
主な学習効果	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体的行動力	ホスピタリティ・コミュニケーション力
	◎	△	◎	○	△
科目の概要	一眼レフカメラを使用し、ビューティ、ファッション、ポートレイト等の撮影を行い、作品を作成します。屋外での撮影や、スタジオでの撮影方法を学びます。 ヘアメイクのスキルを生かし、個人での撮影、チームでの撮影を経験し、作品を作りポートフォリオを制作します。ポートフォリオは、A4サイズのプリントを制作します。就職活動にも、役に立てて下さい。				
授業の目標	一眼レフカメラの操作、ライティングの技術を身につけ、使用することができる。 就職活動でも使用できるようなポートフォリオを作成することができる。				
時間外学習 （予習・復習）	各授業ごとに、復習の内容を説明します。予習・復習に要する時間は、各回につき３０分から６０分程度とします。				
教科書・教材	教科書	オリジナルプリントを配布			
	教材	プリント、資料を授業事に用意します。			
	使用設備・備品	一眼レフカメラ、撮影照明機材、プロジェクター、写真室スタジオ			
	参考文献	図書館にある本全般。			
評価方法	個人課題50%　グループ課題25%　授業参加意欲25%				
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。				
学生へのフィードバックの方法	個別に実地指導を行います。				
履修上の注意	SDカード（16G以上を推奨）を各自持参して下さい。（第1回目の授業で説明します。）				
本科目履修と関連する資格	資格名	なし			

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第１回	オリエンテーション 講師自己紹介、授業内容紹介	授業、評価の内容を把握することができる。	授業で必要になるものの 説明SDカード
第２回	カメラの仕組み 絞りとシャッタースピード ピントを合わせる練習	絞りとシャッタースピードの関係を理解でき、ピントが合わせられるようになる。	カメラ操作の復習。プリント参照。
第３回	カメラの操作① 絞りを変えて撮る	絞りを変えることで、写真がどう変化するか理解することができる。	カメラ操作の復習。プリント参照。
第４回	カメラの操作② シャッタースピードを変えて撮る。	シャッタースピードが変わると、写真がどう変化するか理解することができる。	カメラ操作の復習。プリント参照。
第５回	カメラの操作③ Mモード・マニュアル撮影	絞り、シャッターの組み合わせで、マニュアル撮影が出来るようになる。	カメラ操作の復習。プリント参照。 バストアップ写真を予習。
第６回	バストアップの撮影	ヘアメイクをして、自然光を使い、絵心ある写真を撮る。	課題①
第７回	課題①の作品提出と総評	他の人が撮った写真を見て学び、自分の世界観を理解できるようになる。	ライティングを予習。
第８回	ライティング実習① アイランプ基礎編	アイランプで効果的なライティングを考え撮影ができるようになる。	ライティングを復習。
第９回	ライティング実習② アイランプ応用編	逆光やバウンス光を利用したライティングができるようになる。	ライティングを復習。
第１０回	イティング実習③ ストロボ　基礎編	ストロボの特性を理解することができる。	ライティングを復習。
第１１回	ライティング実習④ ストロボ応用編	逆光やバウンス光を利用したライティングができるようになる。	作品撮りのアイデア調査、チームの編成。
第１２回	作品撮り企画会議	グループに分かれテーマを企画する。チームワークの重要性が理解できる。	モデル、撮影イメージを決める。必要なものを確認。
第１３回	修了制作 作品撮り	チーム一丸となり写真作品を作る。役割分担をし、チームワークで作品制作をすることができる。	課題③
第１４回	修了制作 作品撮り	チーム一丸となり写真作品を作る。役割分担をし、チームワークで作品制作をすることができる。	課題③
第１５回	修了制作 作品撮り	チーム一丸となり写真作品を作る。役割分担をし、チームワークで作品制作をすることができる。	作品撮りプリントアウト ポートフォリオ完成。